

大野コミュニティ ホームページもご覧下さい

<http://oono.npo.gr.jp/>

こちらはカラー写真でご覧になれます。



## The 20th anniversary

大野コミュニティ発足から20年目です

### 郷土の祭りを見つめ直す

今年も両日(宵神楽・本楽)とも晴天に恵まれ素晴らしい祭礼が行われました

大野祭りは二百年以上の歴史を誇り、その伝統は代々地元の人達により受け継がれ、現在も昔ながらに脈々と続けられているものです。

初日、宵神楽では提灯に飾られた山車に蠟燭の灯がともされ夜空の月の光と宵闇を彩り又巻き藁船は半球状に飾した提灯の明かりが水面に映り染の音色に誘導されながらゆつくりと大野橋へと曳航する様は人々を幽玄の世界へと誘い祭りを一層盛りたてます

二日目、本楽では何ヶ月も前から稽古してきた子供稚子が早朝寝不足な顔を擦りながら一番太鼓をつとめ各町内稚子方(小学生)代表がお神楽を奏します。その子供達の張り裂けそうな緊張が心地よく伝わって来るのは私だけでしょうか。

又山車に施された江戸時代の工匠の見事な技と前山の庵振り人形が両手に采を持ち五穀豊穡・無病息災・天下泰平を祈願しつつ町内を静々と道行く個性ある独特な音色に乗って繊細で巧妙なからくり人形が華麗な芸で見物人を楽しませてくれます

いつの時代も祭りは多くの人々を魅了する人の心を引き付ける何かがあるにはあります

近年では露店も出店し懐かしい人達と巡り合い互いに幼い頃の郷愁が蘇り思い出話に花を咲かせ時間の経つのも忘れて暫しの時を満喫し年に一度の故里の祭りに酔いしれる方も多いのではないのでしょうか

この祭礼は郷土の先人達が残してくれた貴重な文化遺産であり稀少な歴史的文化的文化財でもあります 私達祭りに携わる者は勿論の事御覧下さる皆様方も今一度見直され今に生きる私達は子から孫へ又後世へと継承していき地方の町の祭礼ではあるがこんな素晴らしい歴史的文化的財を県内外にアピールし一人でも多くの方々に御覧頂きたいものです

最後に祭りを継承してこられた諸先輩、準備に多大なるご尽力を賜った保存会長、山車組、船組、運行委員そして何より影から支えて頂いた町内の皆様のご協力で今年も盛大に繰り広げられ終えられた事を感謝申し上げます

大野町町内 祭礼のぼせ者代表



# がんばる商店主

門前屋

## ○創業はいつですか？

明治の初期だと思いますよ。

## ○大野町の海水浴が一番栄えたのはいつ頃だと思いますか？

昭和 10 年ごろの海岸に滝があったころも海水浴のお客さまで いっぱいでしたよ。その頃は、もっと水がきれいでお魚と一緒に泳いでいたのを思い出します。大正時代は先代が海の家をしていて日本髪を結った人を 18 人も使っていてよく儲かっていたと思いますよ。その頃はまだ電車が通って無くて名古屋や伊勢から船でお客様が来たものです。戦後も夏は、電車が着くたびにたくさんの海水浴客であふれていましたね。

## ○現在、旅館の調子はどうですか？

おかげさまで、うちは団体のお客様が多いですよ。

## ○最近お始めになった宅配弁当はどうですか？

徐々にですがお客様が増えてきています。

(575 円。詳しくは門前屋までお尋ね下さい)

## ○門前屋さんの特徴はなんですか？

そうですね。一言で言うと、うちは普段着の旅館です。かしこまらずに泊まっていただけます。気らかな旅館で人気があります。

門前屋さんに入ると気さくな奥様が迎えてくれます。インタビューにも気軽に応じてくれて本当に感じの良い女将さんだと思いました。旅館に入ると 2 階正面には、明治 40 年頃の千本格子の玄関に勢揃いされたご家族や従業員の方の写真が出迎えてくれます。インタビューをしている間にも 3 人連れのお客様が到着され女将さんはお出迎えで大忙しでした。



## 感動した『雪舟』の絵

— 小牧西部地区婦人奉仕団 来訪 —



去る三月十日、私達小牧西部地区婦人奉仕団の研修会に大野コミニティを見学させて頂き有難うございました。  
きょう屋さんでは、おいしい年寄りやコーヒーを頂き、コミニティの方にはパワーポイントと心暖まる説明で、皆様が今までがんばって来られた様子がとても良くわかりました。私達婦人奉仕団も満足して三千年になり、地域の高齢者の方々の見守りや配食サービス、ふれあい、いきいきサロンを行なっています。又地域の花種や市民まつりの手伝いなども行なって来ましたが、大野コミニティの方々と同じ頃からがんばって来られたんだなあも感慨深い物がありました。  
食後は高須さんの心暖まる案内で歴史ある大野町の散策を楽しませて頂きました。高須さんのやさしい語り口で、いかに大野町を愛しておられるか、とても良く伝わってきました。最後に青年亭さんではめずらしい『雪舟』の絵を見させて頂きとても感動しました。好天に恵まれ、つかの間の潮干刈りも楽しめました。有意義な一日を過ごさせて頂き本当に有難うございました。  
丹羽美代子

## おたちくさんとは

建速須佐之男命(たけはやすさのおのみこと)を御祭神とする津島神社は古くは津島牛頭(ごず)天王社と云われ、疫病・厄難除けをお祈りする天王祭り、津島祭りなどと呼ばれる伝統行事が各地で行われている。旧大野谷地区においては特に「おたちくさん」と称している。



「十人の王様」より <http://www.yucky.age.cc>

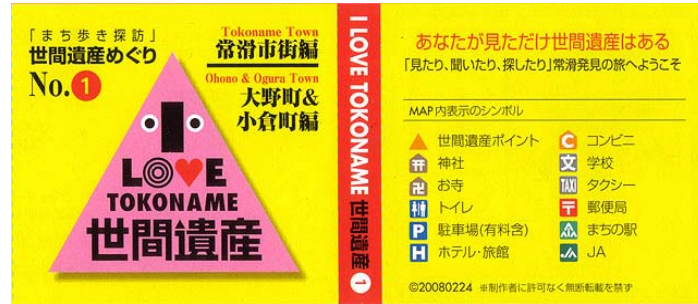
鍛冶町 6月29日～7月5日	市場 7月5日～11日
高須賀 6月25日～7月1日	十王 7月6日～12日
橋詰 7月4日～10日	権現 7月13日～19日



## 新マップ誕生!

組み立て豆本型マップ『世間マップ』で世間遺産探検!

次世代に伝えたい人・もの・風景をマップにしました散策にご利用下さい



## マップ取扱店

- ・ いい
- ・ 大野町きょう屋
- ・ どかんや
- ・ 風月堂

## 第10回尾張大野古今散策 参加出店者募集

「尾張大野古今散策」は、大野の歴史ある町並みを多くの人に散策してもらおうと、毎年10月の第3金・土・日に開催されます。

実行委員会の、案内人による散策案内・写真撮影会・スタンプラリー等の企画のみならず、多くの、商店や空き店舗・空き家を利用したギャラリー出店者の方にも御参加頂き、この事業と一緒に盛り上げていただいています。

歴史的資料・写真・絵画等の展示や手作りの工芸品や食べ物等の販売をしたり、各々で、趣向を凝らし、楽しく出店いただいております。

今年は第10回を数える節目の年で、例年以上に盛り上がる企画も検討しています。

ぜひ、あなたも「尾張大野古今散策」に出店されてみてはいかがでしょうか。

日時：平成20年10月17日(金)18日(土)19日(日) 10:00~16:00

会場：大野町・小倉町一帯(常滑市)

参加料：2,500円(場所提供希望の方は、別途家賃2,000円が必要です)

申込期限：6/27(金)まで

説明会：第1回 6/30(月) 19:30~21:00

第2回 7/22(火) 19:30~21:00

第3回 8/19(火) 19:30~21:00

場所 大野町きょう屋内大野コミュニティ事務局(常滑市大野町6-56 電話&FAX:0569-42-1307)

ご不明な部分はお気軽にお尋ねください。

問合せ先：090-5637-0829(ギャラリー部長・生川)

## 大野町ガイドヘルパー養成講座 《受講生募集》

大野町の歴史を勉強して、散策案内人をめざしてみませんか?

大野の歴史文化祭り名所旧跡の学習・案内人の心得・話し方ノウハウ・実践練習等

受講料：3,000円(資料代含む)但し、大野コミュニティ会員は1,500円

募集人数：15名 受講生に修了書及びネームカード授与

会場：大野町きょう屋

講師：山下 覚氏・高須 孝氏

第1回 7/15(火) 19:30~21:00 講座説明・講師紹介・受講生自己紹介・案内人心得

第2回 7/29(火) 19:30~21:00 歴史等学習・話し方ノウハウ・質疑応答

第3回 8/26(火) 19:30~21:00 歴史等学習・話し方ノウハウ・質疑応答

第4回 9/9(火) 19:30~21:00 受講生スピーチ・筆記試験

第5回 9/23(日) 10:00~12:00 実践練習

第6回 10/5(日) 10:00~12:00 実践練習・修了書授与

問合せ先 090-3851-6058(事業部長・石井丈也)

## 市長と語る会

6月7日(土)19:00より 大野児童館2階にて市長と語る会が開催されました

1. 教育委員会の定員削減について(図書館、公民館など)
2. 市議会議員の定員削減について
3. 海外姉妹都市の提携について
4. 下水道工事について
5. その他

上記の内容などが話し合われました詳しくは次回の掲載します

## お知らせ

- ◎ 5月1日から分別収集にスプレー缶専用のボックスが用意されます皆さん間違えないように分別しましょう
- ◎ 5月31日より住宅用火災報知機の既存住宅への設置が義務化されます詳しくは消防署におたづねください

## 一言リレー

新入会員の見田清子です。生まれたのも高須賀町の森下産婦人科、育ったのも高須賀町。一度も大野町を出ることなく戦後、疎開先の大野町に居着いて「ほねつぎ」を開業していた父の跡を継ぎ、今に至っております。ずっと居ながら徐々に生気を失っていき大野町の様を感じ、育ててくれた町に恩返しができたらと思い大野コミュニティに参加をしました。何が出来るかは分かりませんが、宜しく。昔を懐かしむだけでなく、誰もが責任を持って住みやすい地域にできるといいですね。

## 会長あいさつ

石井 茂

5月の総会において3年目の大野コミュニティ会長をお引き受けしました。

さて、毎年続けている古今散策も今年で10年目を迎えます。まずは今年新しいのぼり50本と横断幕を買い揃えました。イベント内容も少ない予算のなか、先月から皆で知恵を絞って新しい企画を思案中であります。10月の散策までには、数10回の会合を重ね大野コミュニティらしい内容を持ったイベントに仕上げていくつもりです。古今散策を通じて、この大野町から町づくりを発信していくつもりです。

他には最近増えてきた随時での散策案内にも力を入れていくつもりです。去年は1年間を通じ月に2~3組の団体あるいはグループをご案内して、大野町をご紹介することによりこの町のファン、リピーターを増やすことができたと自負しています。

大野コミュニティは、大好きなこの町が元気になり住みやすい町になるように活動していきます。皆様のご協力よろしくお願ひします。

## 平成20年度 大野コミュニティ役員

平成20年5月13日の総会で決定しました。

会長	石井 茂	副会長	早川 光
書記	岡崎 毅	会計	矢代 智丈
総務部長	辻 徳明	総務副部長	中村 裕昭
事業部長	石井 丈也	事業副部長	岡 康正
顧問	井上 恭子	監査	平野 輝美

### 各担当

ガイド担当	高須 孝	資源担当	早川 光
研修会担当	矢代 智丈		

### 大野町を好きな人集まれ！

今、新会員募集しています。

大野コミュニティは大野町を元気にしたい人の集まりです。

尾張大野古今散策、散策ガイド、コミュニティ新聞の発行などいろいろな活動をしています。

楽しい町づくり活動を一緒におこないましょう。

新しい人大歓迎します。年会費は2千円です。

申込み・問合せ先 大野コミュニティ事務所 0569-42-1307